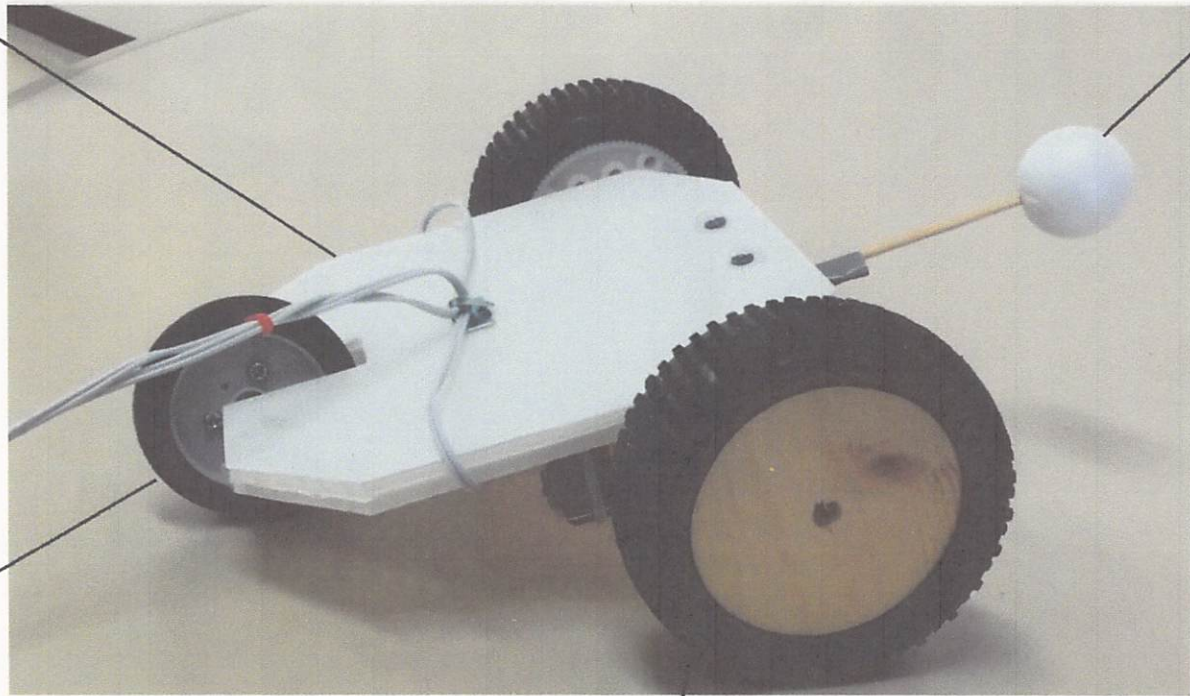


高専のホームページでロボットコンテストを知って面白そうだからやってみることにしました。
 正しい動きをしながらサイロを転がす案から、フジロボットと名付けました。
 段差をのぼれるようになったら、サイロを転がせなくなると、サイロを転がせるようになったら段差がのぼれなくなるとりして大変だけれど、最終的には自分の理想のロボットが作れよかったです。

【ポイント】
 小さなロボットでは段差を上げるのが難しかったので、車体を大きくして、タイヤを上りやすくしました。



【ポイント】
 初めは定規のような板を使っていたけれど、転がしにくいし、横から転がせないという欠点があったため、次の試作で工夫をしました。まず、転がしやすくするために、タイヤをラバーロールにして摩擦を増やし、横からでも転がせるようにするためには、白いボールを付けた。

【ポイント】
 最初は、2の補助輪を付けずに走っていたけれど、後方が地面について、動力が止まると、段差を乗り越えられなかったため、補助輪を付けました。

【ポイント】
 小さなタイヤだと、段差がうまくのぼれなかったため、タイヤを大きくし、タイヤに付くことで、タイヤも最初は発泡スチロールで作っていたけれど、タイヤが軽すぎて、段差をのぼれなかったため、木製のタイヤにしました。